

2018年12月1日～2019年1月31日

年末年始安全強化月間

スローガン みんなで感謝の総点検 笑顔で迎える 年末年始

日産労連は、2018年12月～2019年1月末までの2ヶ月間、年末年始安全強化月間に取り組みます。

年末年始は慌ただしい時期でもあり、気持ちが急ぐことで普段では起こらないような「見落とし」や「不注意」で重大な事故につながることも懸念されます。

年末年始を全員が笑顔で迎えるためにも、ゼロ災害を実現しましょう。

非常事態宣言

自動車総連から「重大災害非常事態」が宣言されました。「安全はすべてに優先する」という基本的な考え方をもう一度振り返り、一人ひとりが安全意識を高めましょう！

自動車総連 重大(死亡) 災害(1月1日～10月26日)

労働災害



通勤災害



12件

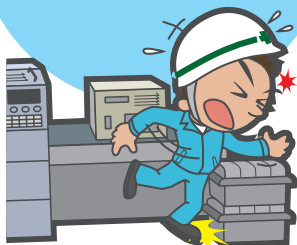
自動車総連内で12件、日産労連内で2件の重大(死亡)災害が発生しています。8月以降の3ヵ月間で9件もの重大災害が続発しており、「設備の状態」や「作業ルールの遵守」で未然に防げるような事故が多く発生しています。



災害の背景に潜む「不安全な状態」と「不安全な行動」

不安全な状態

- 欠陥がある機械や機具を使用している作業
- 物の置き方・作業場所の欠陥



労働災害は、職場で「不安全な状態」(物的要因)と「不安全な行動」(人的な要因)が組み合わさった時に発生すると考えられています。

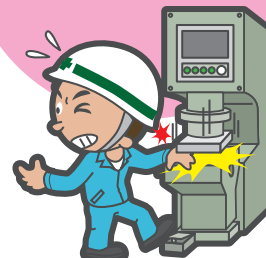
厚生労働省の調査によると、労働災害の発生時には、双方が組み合わさったケースが85%以上を占め、いずれも絡まないケースは約5%に留まります。

不安全な行動による災害 89.2%		
不安全な状態による災害 91.2%	不安全な状態 および 不安全な行動による災害	不安全な状態のみ 85.6%
	不安全な行動のみ	3.6%
		5.2%

いずれも絡まない災害↑

不安全な行動

- よそ見をしながらの作業
- 危険場所への接近
- 作動中の機械・装置の掃除、修理など



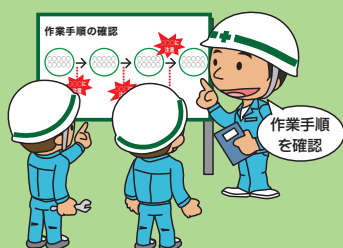
人と物を安全な状態に保つことで、多くの災害を未然に防ぐことができます。

人は注意をしても、うっかりミスを犯す時もあります。「うっかりミス」を減らし、さらに安全を意識していきましょう。

うっかりミスを防ぎ さらに安全意識を高めよう

作業前には必ずマニュアルや作業ルールを確認!

具体的な正しい作業を確認し、入念な準備を整えることが大切



注意を途切れさせない指差し確認が有効!

指を指すことで、下記の効果が生まれます。

1. 別の行為(指差し確認)を行なうことで、今の行為を遅らせることができる。(作業を急がせない)
2. 対象に注意を向けることができる
3. 注意する意識を持続しやすくする。



年末年始を全員が笑顔で迎えるためにも、年末年始のゼロ災害を実現しましょう!